

経営近況報告会

2015年12月22日



2015 Jorudan Co.,Ltd.

佐藤の関心 時代は動く

ICT 20年ごとに激震が

1970年代 PCの登場

PC、Mac、Windows
Apple、Microsoftの登場

1990年代 インターネット商用化

Webサービス、ガラケー、スマホ
Google、Amazonの登場

2010年代 IoT本格化

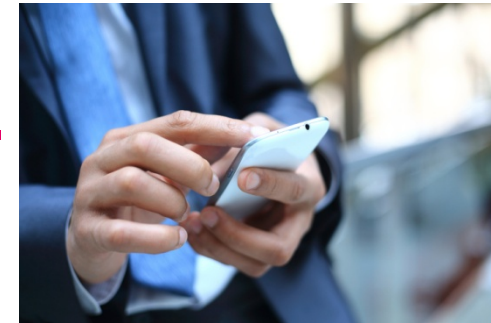
すべての機器がネットにつながる

佐藤の関心 時代は動く

IoTすべての機器がネットとつながる



インターネット

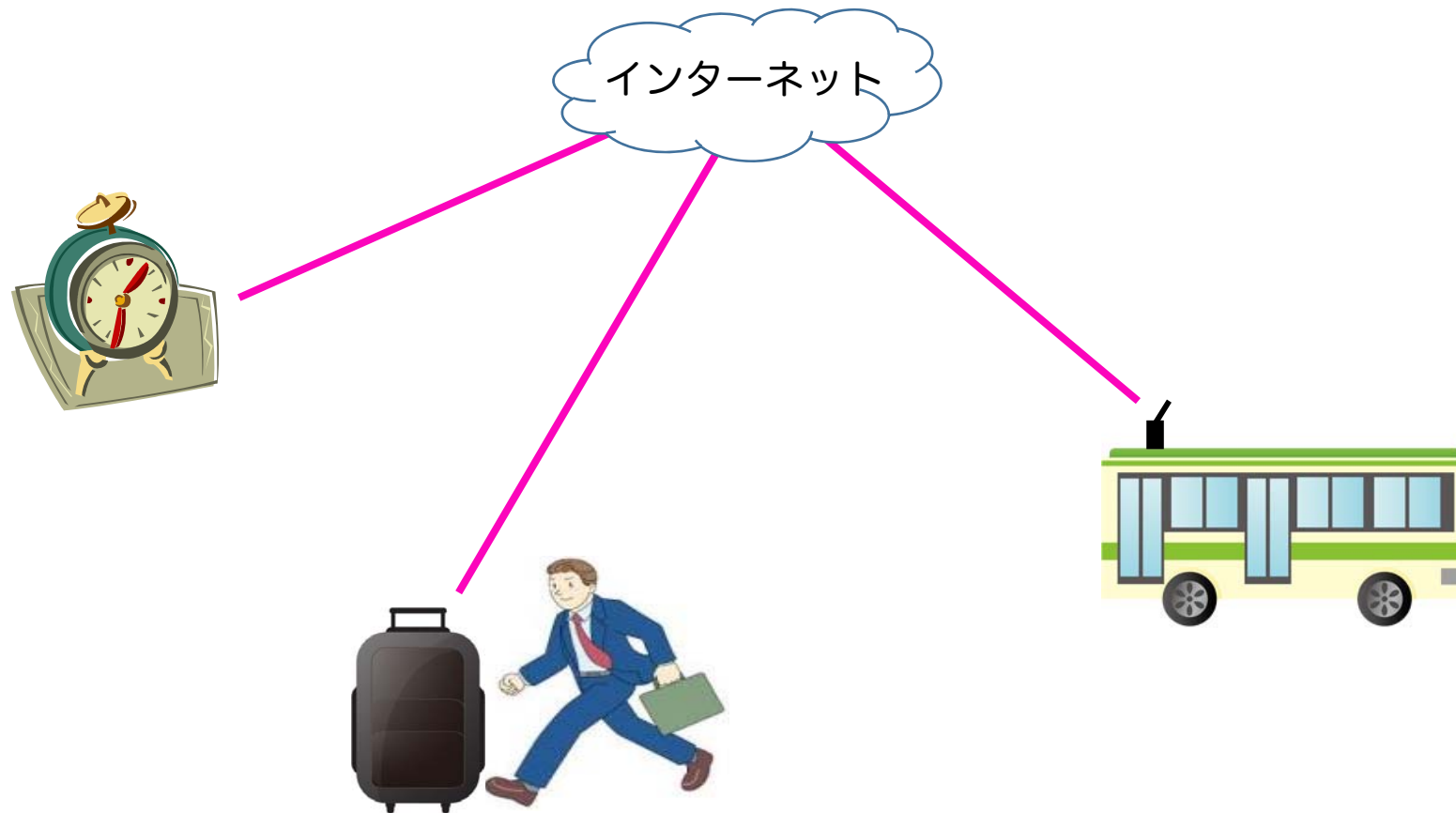


ジョルダンは、時代の変化で業績を伸ばす

- 1979/12 誕生
- 1996/04 Webで乗換案内
- 2015/10 IoT対応を本格的に開始
Kiwi(株)設立 (クリプトン社との合併)

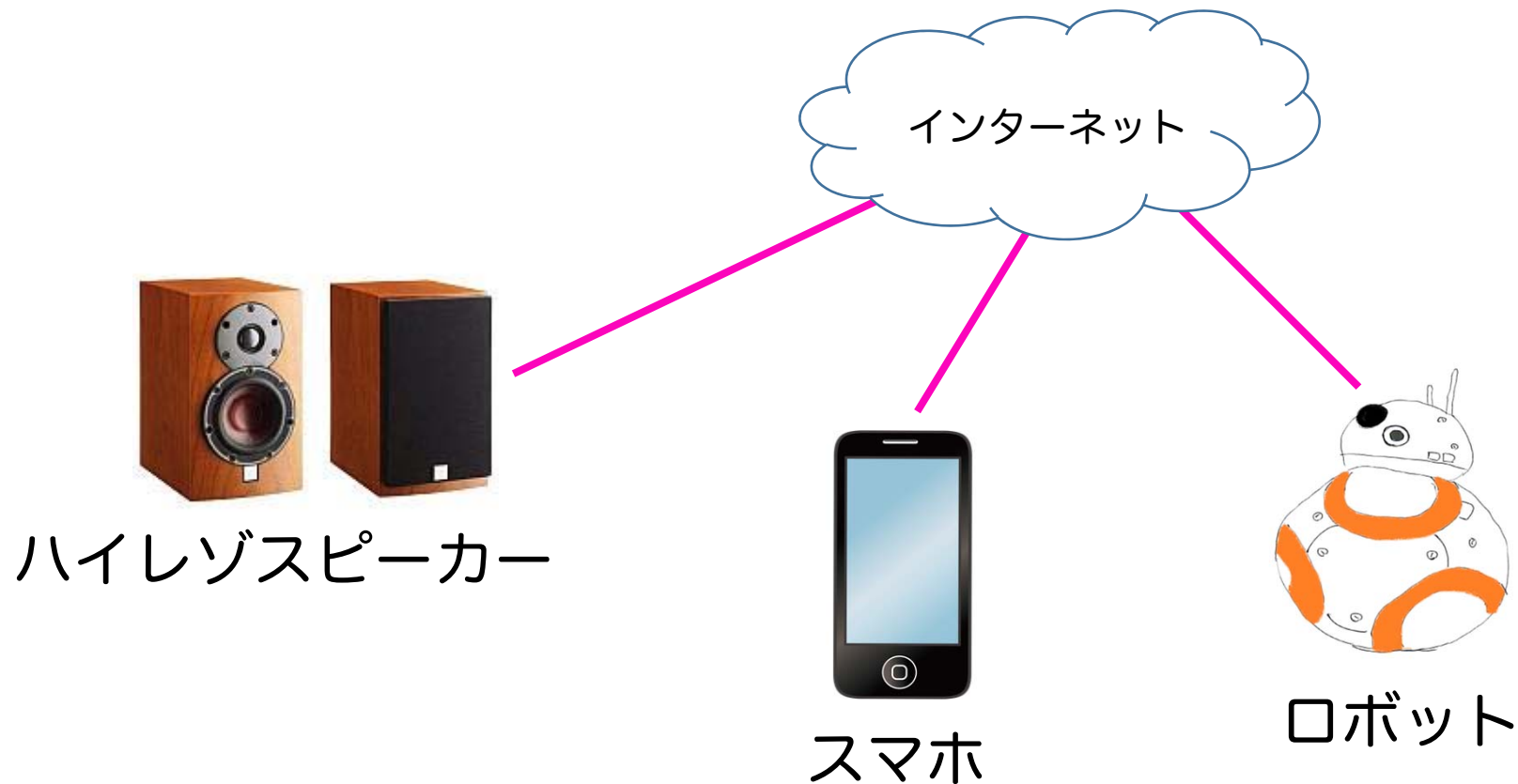
ジョルダングループ これから

乗換案内からのIoTの世界



ジヨルダングループ これから

IoTで新規の事業



インバウンド 法人

オリンピック・パラリンピックに向けて

訪日外国人旅行客向けに「乗換案内Visit」を開始 2015年5月

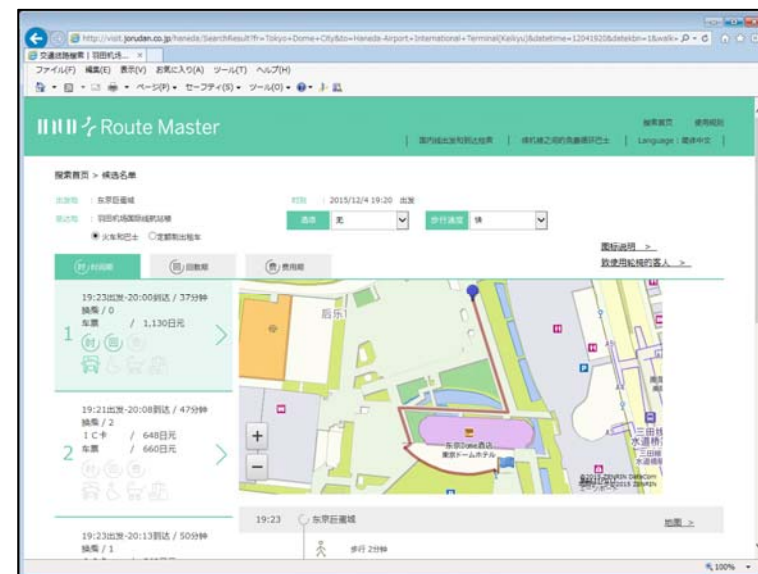
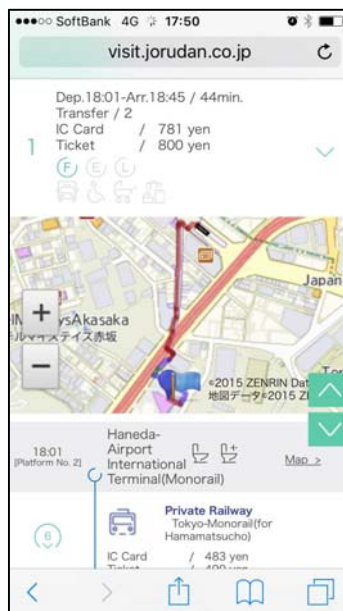
英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、日本語の5言語対応

→東京都港湾局「臨海副都心MICE・国際観光拠点化推進事業」に採用

→羽田空港国際線旅客ターミナルのアクセス経路検索

「TIAT ROUTE MASTER」に採用

<TIAT ROUTE MASTER>



乗換案内の展開 法人

主力商品「乗換案内Biz」の連携強化

「乗換案内Biz」を使った、有力法人サービスと連携を拡大

2015年6月

ネオジャパン
Desknet's NEO

2015年6月

マイクロソフト
Office 365



乗換案内Biz



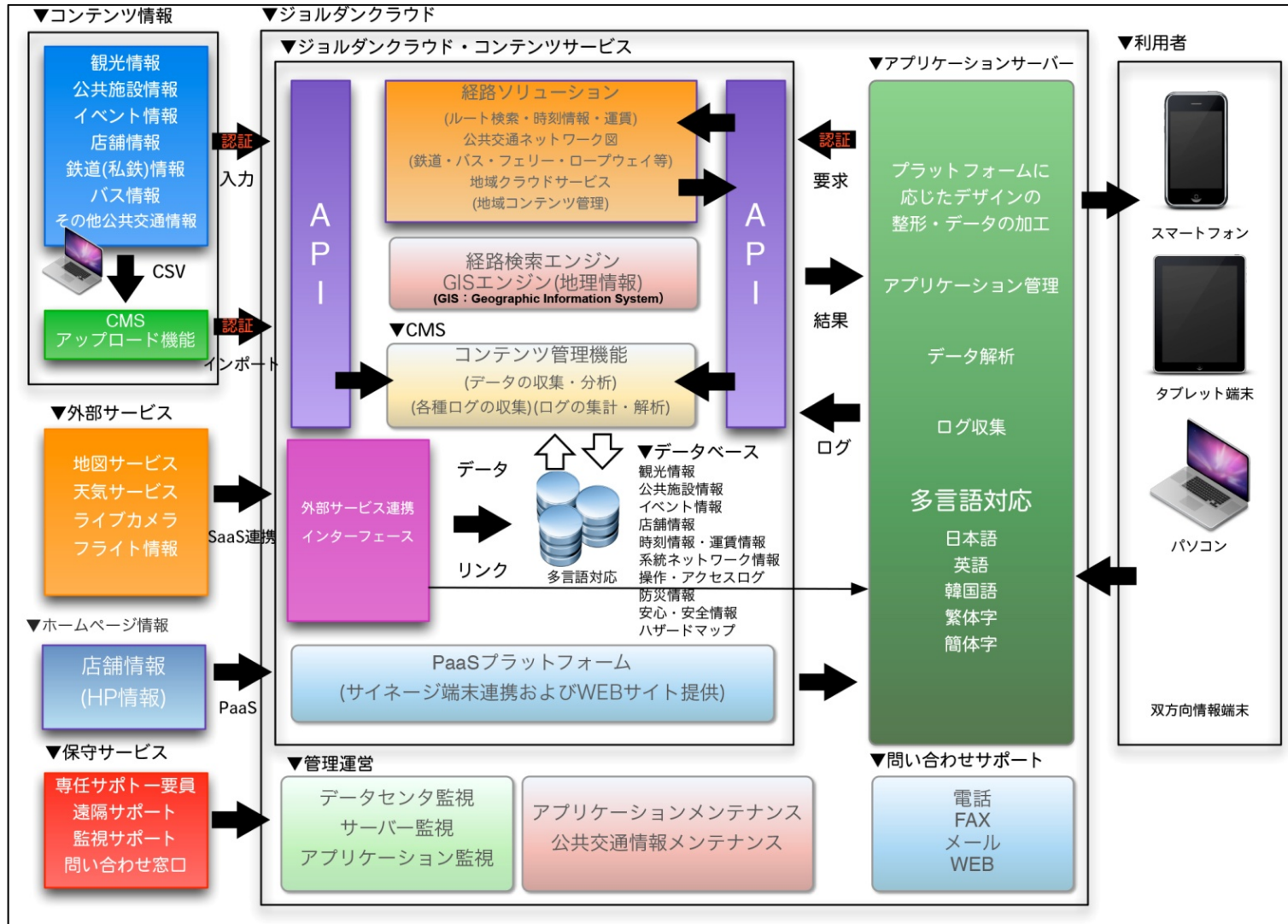
2015年7月

サイボウズ
kintone ※

※ 「旅費交通費精算 with 乗換案内Biz」
(開発：株式会社コンピュータシステム研究所)

ジョルダンクラウド 法人

ジョルダンクラウド・コンテンツサービス



ジョルダンクラウド 法人

ジョルダンクラウド・コンテンツサービス

事業の方向性(インフラ、ハードウェア)

1.MtoM(Machine to Machine)

双方向サイネージ、MtoM向け通信機器、セットトップボックス、車載、携帯型小型通信機器の開発および提供

2.IoT(Internet of Things)

情報をビッグデータ解析し2次利用でのサービスを創出し収益化

3.通信事業

光回線の販売、WiFi提供事業、通信機器の販売
LTE/3G回線の提供(閉域網でのソリューション含む)

ジョルダンクラウド 法人

ジョルダンクラウド・コンテンツサービス

事業の方向性(ソリューション、クラウド)

1.ソリューションサービス

Jordan Styleの拡大
まちづくりのサービスとして自治体を中心に提供

2.クラウド事業

ジョルダンクラウドの新規獲得、維持管理
通信事業開始に伴う、閉域網の環境整備
データセンターリソースの拡張
データセンター設備の更新計画策定(更新は来年度)

ジョルダンクラウド 法人

Jorudan Style

ICTを活用した「まちづくり」

- ワンソース・マルチデバイス
- 短納期、低予算、低ランニング
- 充実した標準コンテンツ配信・管理
- 安心・安全機能
- PUSH通知機能
- 自動WiFi接続機能
- OtoO機能
- 多言語(日・英・韓・中国【繁体・簡体】)
- ビックデータ解析

< 「K O B Eまちの安全・安心アプリ
～かもめんnavi～」 >



乗換案内の開発の方向性

乗換案内 無料サービス向上

乗換案内アプリ

結果上での途中駅アラーム機能、乗車タイマー機能 → 対応済
候補予測機能の強化 → Androidは対応済、iPhoneは2016年開始予定
運行情報通知サービス → 2016年サービス開始予定

ジョルダンライブ!との連携

<ジョルダンライブ!>



<乗車タイマー機能>



<乗降アラーム機能>



乗換案内の開発の方向性

乗換案内 無料サービス向上

「ベスト オブ 2015」アプリ50選 (GooglePlay) に選出



乗換案内関連のアプリでの選出は当社のみ！

ジョルダンホームページ
(www.jorudan.co.jp)

バス時刻表を無料開放
バス会社のサポート531社※
※路線バス315社、
コミュニティバス216自治体

<ジョルダンホームページ (バス時刻表) >

平日	土曜	日曜・祝日	日付指定	2015年12月	18日	変更
六本木ヒルズ方面 ※指定日の4:00~翌3:59までの時刻表を表示します。						
8	37 六本木ヒルズ行【始発】 RH01					
9	00 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	25 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	42 六本木ヒルズ行【始発】 RH01			
	59 六本木ヒルズ行【始発】 RH01					
10	15 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	30 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	45 六本木ヒルズ行【始発】 RH01			
	01 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	14 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	30 六本木ヒルズ行【始発】 RH01			
11	45 六本木ヒルズ行【始発】 RH01					
	00 六本木ヒルズ行【始発】 RH01	17 六本木ヒルズ行【始発】 RH01				
12	00 六本木ヒルズ行【始発】 RH01					
13	00 六本木ヒルズ行【始発】 RH01					

乗換案内の開発の方向性

乗換案内 有料誘導強化に向けて

「ジパング検索」

2015年11月サービス開始。

ジパング倶楽部※の割引運賃(20%もしくは30%)に対応した経路検索。

<ジパング検索>

※ジパング倶楽部とは
JRグループ各社が提供する
男性65歳以上、女性60歳以上
を対象とした、年会費制の会員
サービス。

The screenshot shows the Jorudan website interface for a search from Tokyo to Kyoto. The search results are displayed for the date 2015/12/18 (Friday) at 16:51 departure, with a 30% discount applied. The total fare is 9,510 yen, with a 4,090 yen discount, resulting in a final fare of 5,420 yen. The route is shown as 17:00 departure from Tokyo (18th line) and 19:47 arrival at Kyoto (14th line). The travel time is 2 hours and 44 minutes. The website also displays navigation options, user settings, and a sidebar with news and links.

徒歩ナビゲーション「東京行き案内（仮称）」

開発中のアプリ画面

「東京行き案内（仮称）」

「徒歩」で目的地までの行き方を、テキストと音声でナビゲーションするアプリです。

＜スタート画面＞



＜徒歩ルート案内＞



＜周辺スポット情報＞



＜最寄り駅／最寄りバス停＞



上海での展開

モバイルOA

モバイルOAとは

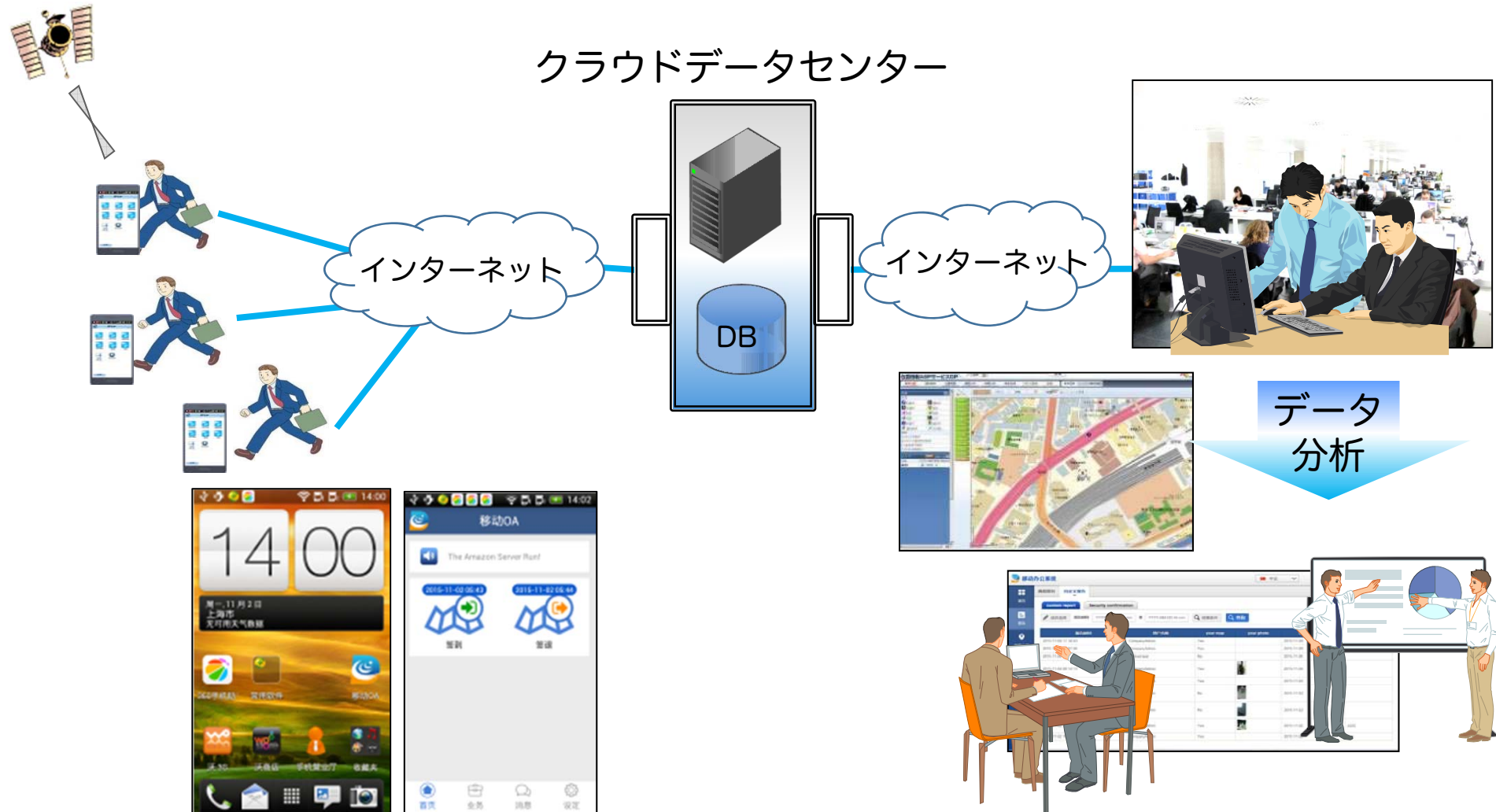
外回り業務をメインとする営業ラウンダー、メンテナンス、物流業務等の動態管理、日報作成、休暇申請、残業申請の業務をサポート。

外回り先からオフィスへ、インターネット回線にてリアルタイムに送信。もしくは、携帯端末に一時的に保存。

報告をオフィスにしながら確認。またスマートフォンより送信された休暇申請、残業申請の許可を管理者にて実施。

送信されてきた報告をもとに社内にて分析。課題発見や品質向上へ活用。

上海での展開 モバイルOA

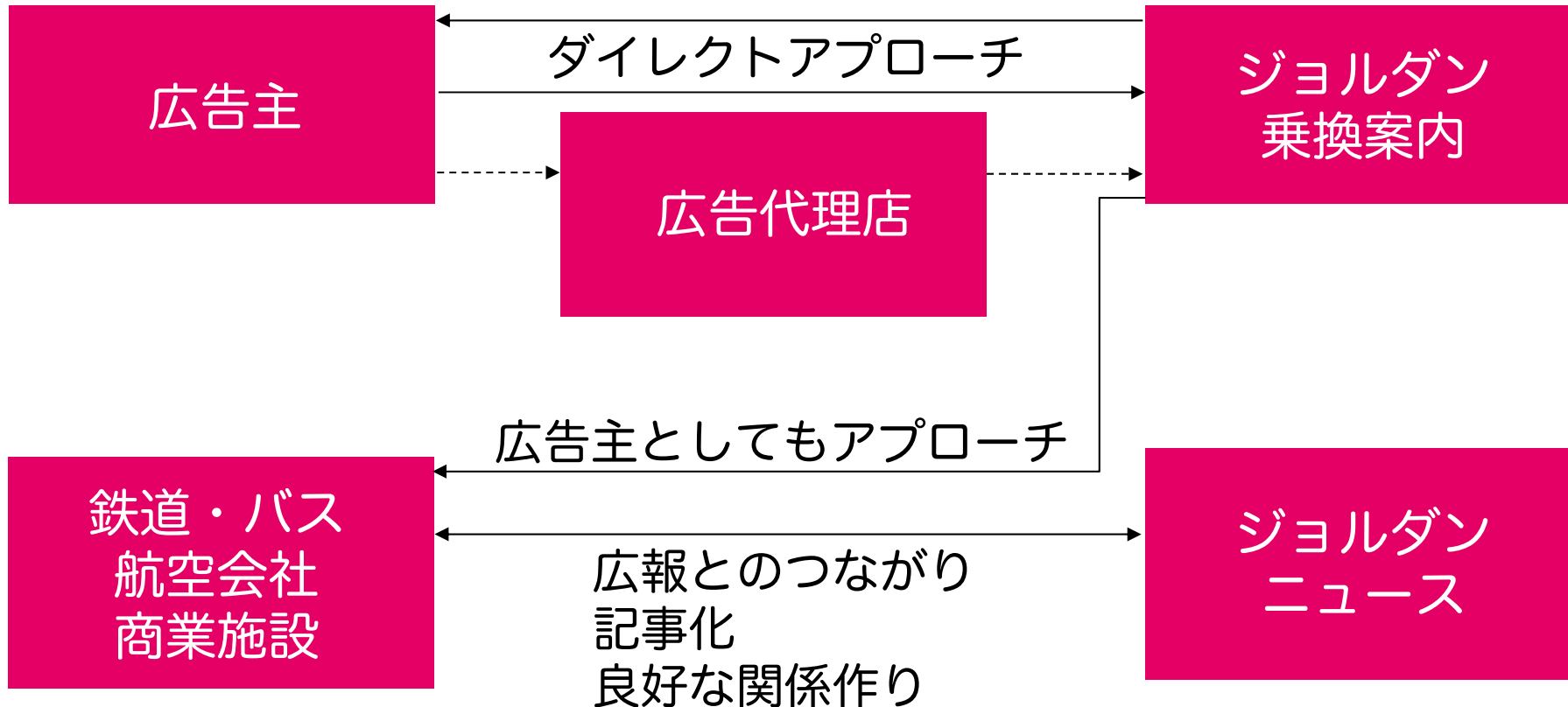


広告主ダイレクトアプローチ

広告主を新規開拓

今までアプローチできていなかった広告主、広告代理店経由では提案されなかった広告主を新規開拓

-----> 今まで
——> 新しい動き



広告主ダイレクトアプローチ

掲載実績



グループ会社の状況

主要子会社

コンパスティービー株式会社
(広告代理業)

乗換案内の広告の伸びが一段落

ゼストプロ株式会社
(システム・ソフトウェアの
設計・開発)

受託開発から自社サービス開発へ

イーツアー株式会社
(インターネットによる
旅行商品の販売)

ダイナミックパッケージの伸びが
一段落

株式会社悟空出版
(出版業)

事業開始し収益貢献

グループ会社の状況

主要関連会社

株式会社エクスプレス・コンテンツバンク
(ソフトウェア・コンテンツの企画開発)

収益が順調に推移

Remunera Jorudan株式会社
(食事等に関する福利厚生サービス)

グルメ事業と連携して
立ち上げ中

本報告会及び本資料における業界の動向や分析、及び今後の見通し、戦略等は、現在入手可能な情報から弊社の経営者が判断したものでありますが、様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することもあり得ます。

従いまして、将来の戦略及び業績等につきまして本報告会及び本資料の内容と大きく異なる可能性がございますことをご了承ください。

本日は誠にありがとうございました。

皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

Web上のIR情報は、以下のURLをご参照ください。

<http://www.jorudan.co.jp/ir/>